



2022年
3月号

幌別西児童クラブだより

♪♪♪～思い出のアルバム（1年間を振り返って）～♪♪♪

✿ 春のことです…… 新入児12名を迎えて37名でクラブの生活がスタートしました。新1年生はクラブにすぐなじみ、子ども同士のつなりが強いという印象でした。1年生が入ると、2年生以上の子がとても年長さんらしく頼もしく見えたものです。

✿ 夏のことです…… 外遊びや体を動かして遊ぶことが好きな子が多く、外を駆け回っていました。水風船、水鉄砲、シャボン玉と水遊びに興じ、体が水で濡れることに大はしゃぎしていました。

✿ 秋のことです…… グラウンドや近隣の公園に出掛け、栗拾いや虫取りなど自然に親しみながら門限時間まで遊んでいました。虫網を持って虫探しに夢中な姿はほほえましいものでした。

✿ 冬のことです…… 今年の冬は雪が多く、広い敷地の雪かきに頭を悩ましたが、子どもたちが雪遊びを兼ねて雪かきに協力してくれて大助かりでした。除雪で大きな雪山が出来、連日そり滑りや家づくりを楽しんでいました。

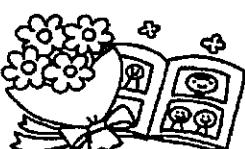
子ども時代は子どもらしく過ごさせてあげたい。大人の目を気にしたり大人の意に沿って行動するのではなく、素のままの自分をのびのび表すことが出来ることを大事に考えてきました。

そこから良いことや悪いことに気づかせ、望ましい方向に成長出来るよう支援してあげたいと。

3月いっぱい何人かの子はクラブを卒業しますが、ほとんどの子が新年度も引き続きクラブを利用する予定です。

この1年間、保護者の方には、クラブの運営をはじめコロナ感染防止にもご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

子どもたちに、「クラブは楽しい！」と言ってもらえることが何よりうれしいことです。来年度も子どもの笑顔、笑い声いっぱいのクラブでありたいと願っています。



私と小鳥と鈴と

金子みすゞ

私が両手を広げても、お空はちっとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、地面を速くは走れない。

私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は、私のようにたくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。



✿ 3月より門限時間が5時に変わります。

—3月のお休み(日曜日以外)—
◇21日(春分の日)です。

